



●学術コラージュ研究助成 課題募集

日本色彩学会会長 篠田博之

これからの時代に先駆ける新たな色彩研究として、若手による異なる分野を融合させた挑戦的な研究を支援するために2020年度から始めました「学術コラージュ研究助成」を今年度も募集いたします。

学会の将来や日本の将来を担う若手研究者の多くは、任期付のポジションによる不安定な雇用形態と合わせて研究費の確保が困難であるという現状があります。

また、公募型の研究費については雇用形態や任期などが足枷となり応募できないものもあります。

そこで、本企画ではこのような制約を一切排除し、有望な研究について積極的に支援します。さらに、若手研究者育成も大きな目標の一つとして考えています。

応募資格の制約、研究資金の用途については自由度の高い助成金となりますので、是非若手研究者が中心となって色彩に関する新しい研究をご応募ください。

詳細は以下でご確認ください。

https://color-science.jp/whats_new/2023collaborativeresearch/

(学会メールニュース No.344 から引用)

●色彩教材研究会幹事おしゃべり会

9月下旬の2日間、オンラインで「幹事おしゃべり会」を開催いたしました。

主査の交代、6名の新幹事加入で心強くスタートした今年度ですが、多忙なメンバーも多く、顔合わせができなかったこともあり、懇親の目的で提案させていただきました。

近況報告、専門分野などを含めた自己紹介にはじまり、顧問の先生方からは色彩教材研究会の「数少ない文化系研究会としてのあり方」、会員へのアンケート等、今後の活動についての前向きなご意見をいただき、主査からも「会員を含めた全員参加の運営・活動方針」についてのお話があり、幹事からも積極的な意見が出され、「顔を合わせて」の爽りのあるおしゃべり会となりました。

永田顧問から提案された研究会会員に向けての専門分野と興味分野のアンケートについては、今後の講座企画や講師選定の貴重な資料となることから、早めに着手する運びとなりました。会員の皆様のご協力よろしくお願いたします。

参加者(吉澤主査、渡邊幹事、山根幹事、昆野幹事、陣出幹事、鈴木幹事、榎幹事、山本幹事、北島顧問、永田顧問)2日間延べ15名。(色彩教材研究会幹事・山本まゆみ)

環境色彩研・ミーティング参加者募集

環境色彩研究会の行事として、環境色彩に関する話題を話し合う「WEBミーティング」の、306号につぐ再度の参加者募集です。

環境色彩に関する話題を気楽に語り合う、カジュアルで気楽なミーティングです。

見学会や講演会と並ぶ、WEBを利用した新しい環境色彩研究会の行事として、定着させようとしている企画です。

◆話題：「緑でつなぐ街づくり」

◆話題提供者：加藤 進久(環境色彩研究会)

◆日時：2022年10月22日(土)

14:00~16:00(話題提供と意見交換)

◆参加費：無料

◆開催方法：ZOOMによるオンライン開催

◆申込方法：下記フォームからです。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdf0uqZ9IHtz08y9EQcq279RlwOXz1jirCslkdCgm342XL4qQ/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0&usp=mail_form_link

◆メールでお申込みいただく場合は、<mailto:kyoko.hagiwara@jp.sunstar.com>宛です。

色彩教材研究会員もご参加ください。
(学会メールニュース No.342 から引用・永田泰弘)